



2012

H. I. 盃選手権試合 全三菱庭球大会

平成24年10月19日・20日・21日

三菱東京UFJ銀行	武蔵野コート
東京海上日動	多摩コート
日本郵船	飛田給コート

三菱庭球同好会

目 次

H. I. 盃選手権試合と全三菱庭球大会について	2
H. I. 盃選手権試合・全三菱庭球大会戦績表	3
H. I. 盃選手権試合・全三菱庭球大会開催要項	7
大 会 次 第	9
諸注意事項	10
H. I. 盃選手権試合組合せ	13
女子ダブルストーナメント組合せ	13
男子ダブルストーナメント組合せ	14
1 3 0 オトーナメント組合せ	15
1 2 0 オトーナメント組合せ	16
東西対抗試合組合せ	17
時間およびコート時間割	18
大会会場案内図	21
懇親会会場案内図	26

お 知 ら せ

第3日(10/21)銀行コートに試合予定の選手は、8:00から銀行コートで開会式を行いますのでご参集願います。

H. I. 盃選手権試合と全三菱庭球大会について

H. I. 盃選手権試合の歴史は、大正11年にまで遡ります。この年の10月、ロンドンにご外遊中の岩崎彦彌太様より三菱倶楽部庭球部に銀製カップが寄贈され、イニシャルを戴き、「H. I. ロンドンカップ」と名付けられました。翌大正12年、このH. I. 盃を争って第1回全三菱男子シングルス試合（H. I. 盃選手権試合）が開催されました。その後、毎年定例の行事として挙行され、今年で81回を数えるに至っています。

これに先立ち、関東関西戦が大正5年から毎年開催されており、昭和27年の復活第1回H. I. 盃選手権試合／東西対抗戦（戦争の為昭和18年から中断）に際しては、新たに「100オトーナメント（45才以上ダブルス）」（以降105才、110才及び115才を経て現在では「120オトーナメント」）が加えられ、また、昭和47年には岩崎操子様よりカップが寄贈され、「女子ダブルス選手権試合」が設けられました。そして昭和58年より新たに65才以上のペアーによる「130オトーナメント」が設けられ、岩崎寛彌様からカップが寄贈されました。平成18年より、さらに「男子ダブルス選手権試合」が設けられました。

これらのH. I. 盃選手権試合を中心とした各種目庭球試合の総称が、「全三菱庭球大会」であり、現在では、三菱企業グループ31社が参加し、各地区の予選も含め、全国的なレベルでますます盛んに繰り広げられています。



第1回 H.I. 盃（大正12年 東京・染井コート）

H. I. 盃選手権試合・全三菱庭球大会戦績表

I. 復活前

回数	年 度	開催地	委員長	H. I. 盃	関東関西戦	
					回数	勝者
	1916 大正5	神 戸			1	雨天の為中止
	1917 大正6	東 京			2	記録なし
	1918 大正7	神 戸			3	米騒動の為中止
	1919 大正8	名古屋			4	記録なし
	1920 大正9	名古屋			5	記録なし
	1921 大正10	東 京			6	関東
	1922 大正11	名古屋		10月カップ創設 軟式から硬式へ	7	記録なし
1	1923 大正12	東 京	河手捨二 (商事取締役)	岩永侃爾 (門司・鉱業)	8	関西 7-5
2	1924 大正13	神 戸	山口泉吉 (重工神戸造船所長)	青木岩雄 (東京・銀行)	9	関東 9-6
3	1925 大正14	名古屋	松本辰三郎 (内燃名古屋製作所長)	扇山正男 (名古屋・内燃)	10	関東 9-4
4	1926 大正15	東 京	荘田達弥 (造船研究所長)	岩永侃爾 (東京・鉱業)	11	関東 12-3
5	1927 昭和2	神 戸	徳大寺則麿 (重工神戸造船所長)	青木岩雄 (東京・銀行)	12	関東 10-5
6	1928 昭和3	東 京	三好重道 (製鉄取締役)	神田道朝 (関西・保険)	13	関東 8-7
7	1929 昭和4	神 戸	山室宗文 (銀行常務取締役)	青木岩雄 (関東・銀行)	14	関西 10-5
8	1930 昭和5	東 京	荘田達弥 (造船研究所長)	牧野 元 (関東・航空)	15	関東 8-6, 1分
9	1931 昭和6	神 戸	徳大寺則麿 (重工神戸造船所長)	牧野 元 (関東・航空)	16	関西 12-2, 1分
10	1932 昭和7	東 京	三好重道 (製鉄取締役)	志村彦七 (中京・航空)	17	関西 8-7
11	1933 昭和8	神 戸	田中金之助 (倉庫取締役)	後藤 長 (中京・航空)	18	関西 12-3
12	1934 昭和9	名古屋	本間亀吉 (電機名古屋製作所長)	後藤 長 (中京・重工)	19	関東 11-4
13	1935 昭和10	東 京	佐藤梅太郎 (合資参与総務課長)	後藤 長 (中京・重工) 決勝は5→3セットマッチへ	20	関東 10-5
14	1936 昭和11	神 戸	玉井喬介 (重工社長)	石井小一郎 (関東・地所)	21	関西 8-6, 1分
15	1937 昭和12			支那事変のため中止	22	
16	1938 昭和13	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	志村彦七 (中京・重工)	23	関西 8-7
17	1939 昭和14	名古屋	後藤直太 (重工取締役)	志村彦七 (中京・重工)	24	雨天中止
18	1940 昭和15	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	中野文照 (関東・鋼材) ＜ダブルス＞熊谷一彌・関沢房豊	25	関西 9-6
19	1941 昭和16			中止	26	中止
20	1942 昭和17	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	林 新緑 (関西・電機) ＜ダブルス＞田村亮・扇山忠男	27	記録なし

Ⅱ. 復活後

回数	年 度	開催地	委員長	H. I. 孟	130才トーナメント	120才トーナメント	女子ダブルス	東西対抗試合
1	1952 昭和27	東 京	石黒俊夫 (本社精算人)	藤倉五郎 (金商)	100才→	岩崎彦彌太・ 山岸成一		関東 10-3, 3分
2	1953 昭和28	神 戸	藤井深造 (新重工社長)	藤倉五郎 (金商)		住友・池上 (電機)		関東 13-6
3	1954 昭和29	名古屋	高杉普一 (電機社長)	藤倉五郎 (金商)		富田・河尻 (金属・金商)		関東 19-5
4	1955 昭和30	東 京	石黒俊夫 (地所社長)	藤倉五郎 (金商)		西 ・神田 (商事・海上)		関西 18-12
5	1956 昭和31	大 阪	古村誠一 (金属鋁業社長)	藤倉五郎 (金商)		西 ・服部 (商事・新重工)		関西 19-13, 1分
6	1957 昭和32	東 京	高垣勝次郎 (商事社長)	藤倉五郎 (金商)		藤島・森野 (銀行・海上)		関東 21-17
7	1958 昭和33	大 阪	伊藤保次郎 (鋁業社長)	寺岡健吾 (化成)	105才→	石井・高萩 (地所・鋁業)		関西 23-14
8	1959 昭和34	東 京	佐藤 尚 (造船社長)	石黒 修 (電機)		雨天中止		雨天中止
9	1960 昭和35	東 京	桜井俊記 (重工社長)	石黒 修 (電機)		鈴木・山岸 (金属・商事)		関西 21-17
10	1961 昭和36	東 京	柴田周吉 (化成社長)	石黒 修 (電機)		石井・武井 (地所)		関東 24-21
11	1962 昭和37	大 阪	浜川友十郎 (倉庫社長)	石黒 修 (電機)		樋口・古矢 (銀行)		関東 23-22
12	1963 昭和38	東 京	宇佐美 洵 (銀行頭取)	石黒 修 (電機)	110才→	中山・山岸 (金属・商事)		関東 26-19
13	1964 昭和39	東 京	藤岡信吾 (石油社長)	石黒 修 (電機)		大淵・塚田 (地所)		関東 29-18
14	1965 昭和40	東 京	千頭暎臣 (信託社長)	藤井道雄 (電機)		山岸・柴田 (商事・化成)		関東 27-23
15	1966 昭和41	大 阪	藤野忠次郎 (商事社長)	藤井道雄 (電機)		樋口・一法師 (銀行・商事)		関東 36-17
16	1967 昭和42	東 京	河野文彦 (重工社長)	山岸 孝 (明生)		浅田・塚田 (銀行)		関東 41-18
17	1968 昭和43	東 京	野村義門 (重工顧問)	山岸 孝 (明生)		大藤・山岸 (二) (セメント・商事)		関東 36-22
18	1969 昭和44	東 京	有吉義彌 (郵船社長)	藤井道雄 (電機)		岩倉・山岸 (二) (郵船・商事)		関東 39-28
19	1970 昭和45	東 京	牧田与一郎 (重工社長)	山岸 孝 (明生)		堤 ・塚田 (銀行)		関東 33-24, 13分
20	1971 昭和46	東 京	田実 渉 (銀行会長)	大日方昭太 (海上)		岡本・三好 (金属)		関東 42-28
21	1972 昭和47	東 京	藤野忠次郎 (商事社長)	藤井道雄 (電機)		河尻・藤倉 (金商)	島野・青井 (海上・重工)	関東 43-31
22	1973 昭和48	東 京	中田乙一 (地所社長)	山岸 孝 (明生)		雨天中止	原・市井 (海上)	雨天中止
23	1974 昭和49	東 京	古賀繁一 (重工会長)	宮川善文 (大日)		雨天中止	小畠・塚本 (電機)	雨天中止
24	1975 昭和50	東 京	古賀繁一 (重工会長)	辻本 豊 (レイヨン)		田中・笥 (重工)	島野・塚本 (海上・電機)	関東 41-35, 1分
25	1976 昭和51	東 京	古賀繁一 (重工会長)	有沢三治 (油化)		雨天中止	島野・塚本 (海上・電機)	雨天中止
26	1977 昭和52	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)		北岡・高橋 (電機)	針谷・中井 (重工)	関東 54-28
27	1978 昭和53	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)	115才→	関口・西尾 (重工)	三枝・堀毛 (電機)	関東 44-37, 1分
28	1979 昭和54	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)		御供・林田 (重工・製鋼)	西浦・三枝 (電機)	関東 49-33
29	1980 昭和55	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	小柳健一 (商事)		吉岡・佐久間 (キャタ・重工)	作山・植村 (化成)	関東 41-20, 21分

回数	年 度	委員長	H. I. 盃	130オトーナメント	120オトーナメント	女子ダブルス	男子ダブルス	東西対抗戦
30	1981 昭和56	古賀繁一 (重工相談役)	小柳健一 (商事)		櫛原・古賀 (化成・樹脂)	作山・植村 (化成)		関東 49-33
31	1982 昭和57	田部文一郎 (商事会長)	武田 彰 (商事)		中野・高橋 (電機)	島野・今井 (海上・重工)		関東 40-37, 5分
32	1983 昭和58	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	安川・吉岡 (キャタ)	北岡・中野 (電機)	島野・今井 (海上・重工)		関東 33-27, 22分
33	1984 昭和59	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	末延・関口 (重工)	妹尾・青木 (銀行)	島野・今井 (海上・重工)		関東 47-34, 1分
34	1985 昭和60	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	小西・富取 (銀行)	原田・佐久間 (商事・重工)	島野・今井 (海上・重工)		関東 48-34
35	1986 昭和61	田部文一郎 (商事会長)	沢 英樹 (化成)	関口・高田 (重工)	御供・青木 (重工・銀行)	島野・今井 (海上・重工)		関西 46-38
36	1987 昭和62	鈴木永二 (化成会長)	沢 英樹 (化成)	原田・川崎 (商事・石油)	高橋・鈴木 (電機)	島野・今井 (海上・重工)		関東 46-37
37	1988 昭和63	鈴木永二 (化成会長)	昭和天皇御病気の為中止					
38	1989 平成元	鈴木永二 (化成会長)	岩原慎二 (化成)	川崎・寛 (石油・自工)	貴志・庄野 (化成)	芥川・善積 (化成)		関東 45-39
39	1990 平成2	鈴木永二 (化成会長)	辻本 豊 (レイヨン)	原田・上田 (商事)	豊福・金子 (化成・郵船)	芥川・善積 (化成)		関東 50-31, 3分
40	1991 平成3	飯田庸太郎 (重工会長)	藤井 淳 (商事)	古賀・櫛原 (化成)	瀬口・須藤 (化成・重工)	佐野・溝口 (化成・海上)		関東 28-21, 35分
41	1992 平成4	飯田庸太郎 (重工会長)	藤井 淳 (商事)	坂尾・伊丹 (キリン)	瀬口・福井 (化成)	佐野・溝口 (化成・海上)		関東 49-29, 6分
42	1993 平成5	飯田庸太郎 (重工会長)	辻本 豊 (レイヨン)	山田・宮本 (アルミ)	青木・荒木 (銀行)	善積・溝口 (化成・海上)		関東 52-32
43	1994 平成6	飯田庸太郎 (重工会長)	田村太郎 (商事)	川崎・上田 (石油・商事)	山口・高見 (レイヨン)	前田・早川 (化学)		関東 38-28, 18分
44	1995 平成7	飯田庸太郎 (重工相談役)	杉本長太郎 (化学)	雨天中止	雨天中止	金子・坂田 (明生)		雨天中止
45	1996 平成8	飯田庸太郎 (重工相談役)	渡辺 啓 (化学)	伊丹・好士 (キリン)	山守・田中 (化学)	金子・坂田 (明生)		関東 47-37
46	1997 平成9	藤村正哉 (マテリアル会長)	長谷川 寛 (電機)	雨天中止	雨天中止 120才↓	渡辺・工藤 (明生)		雨天中止
47	1998 平成10	藤村正哉 (マテリアル会長)	古村賢紀 (電機)	川崎・櫛原 (石油・化学)	小杉・大日方 (銀行)	渡辺・杉山 (明生)		関東 52-32
48	1999 平成11	藤村正哉 (マテリアル会長)	塚原 識 (銀行)	花岡・沼田 (電機)	浦中・梅沢 (化学)	瀧澤・小柳 (化学)		関東 49-34, 1分
49	2000 平成12	藤村正哉 (マテリアル会長)	塚原 識 (銀行)	平岡・土肥 (重工・電機)	初澤・池田 (電機)	瀧澤・小柳 (化学)		関西 42-41, 1分
50	2001 平成13	藤村正哉 (マテリアル相談役)	古村賢紀 (電機)	沼田・榊井 (電機)	岡崎・石山 (石油)	瀧澤・小柳 (化学)		関東 47-27
51	2002 平成14	藤村正哉 (マテリアル相談役)	塚原 識 (銀行)	宮田・須藤 (重工)	瀧口・梅沢 (化学)	瀧澤・小柳 (化学)		関西 41-31
52	2003 平成15	藤村正哉 (マテリアル相談役)	古村賢紀 (電機)	宮田・竹部 (重工・キリン)	神田・小杉 (銀行)	瀧澤・小柳 (化学)		関西 26-20
53	2004 平成16	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (電機)	雨天中止	雨天中止	今城・吉井 (海上)		雨天中止
54	2005 平成17	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (電機)	池田・片寄 (電機)	毎野・西 (商事)	安井・星 (生命)		関東 28-23
55	2006 平成18	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (商事)	佐伯・津田 (SCM・重工)	出口・近藤 (重工)	市川・原 (海上)	江頭・塩谷 (生命)	関東 16-9
56	2007 平成19	岸 暁 (銀行相談役)	前田信二 (銀行)	瀧口・高見 (化学・レイヨン)	藤井・吉田 (電機)	深田・清水 (銀行)	武井・若月 (銀行)	関西 19-6
57	2008 平成20	岸 暁 (銀行相談役)	中原健一郎 (商事)	若菜・茅本 (重工・化学)	鈴木・君塚 (海上)	安井・伊藤 (生命)	黒崎・鳥山 (商事)	関西 14-11
58	2009 平成21	井手明彦 (マテリアル社長)	藤田瑞飛 (生命)	出口・淀川 (重工)	瀧口・矢野 (化学)	古賀・加藤 (生命)	細江・佐藤 (生命・海上)	関東 13-12

回数	年 度	委員長	H. I. 盃	130才トーナメント	120才トーナメント	女子ダブルス	男子ダブルス	東西対抗戦
59	2010 平成22	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)	近藤・淀川 (重工)	小野・赤沼 (硝子)	伊藤・五十嵐 (生命)	渡辺・瀬野 (電機)	関西 13-12
60	2011 平成23	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)	高橋・金子 (硝子)	後藤・古屋 (電機)	古賀・松重 (生命)	星村・狩谷 (生命)	関東 16-9

注. 上表大会の開催地はすべて東京

H. I. 盃選手権試合・全三菱庭球大会開催要項

幹事会社 (株)ピーエス三菱
三菱アルミニウム(株)
三菱マテリアル(株)

1. 試 合 会 場

〔使用コート〕

〔所在地および電話番号〕

三菱東京UFJ銀行 武蔵野コート	東京都西東京市柳沢 4-4-40	Tel0424-61-0770
東京海上日動多摩コート	東京都八王子市別所 2-57	Tel0426-77-8619
日本郵船 飛田給コート	東京都調布市飛田給 1-54-1	Tel0424-82-3152

2. 役 員

委員長：三菱庭球同好会会長 井手明彦 (三菱マテリアル)
副委員長：畔柳信雄 (三菱東京UFJ銀行) 吉村寛範 (三菱アルミニウム)
勝木恒男 (ピーエス三菱) 矢尾宏 (三菱マテリアル)
同好会相談役：藤村正哉 (三菱マテリアル) 岸 暁 (三菱東京UFJ銀行)
審判長：生川芳久 (三菱化学)
副審判長：藤井道雄 (三菱電機)
H. I. 盃委員：石井 敦 (東京海上日動) 松岡信幸 (三菱電機)
荒谷雅夫 (明治安田生命) 坂野 信 (三菱東京UFJ銀行)
大地重雄 (三菱化学) 木村博光 (三菱ふそう)
牧村祐一 (三菱重工業) 島村健司 (三菱マテリアル)
佐久間 浩 (三菱商事)

H. I. 盃地区委員：〔関東〕佐々立之 (三菱東京UFJ銀行) 〔中京〕佐々木 史朗 (三菱電機)
〔関西〕直木隆明 (三菱電機) 〔九州〕横濱克彦 (三菱重工業)

3. 参 加 会 社

旭硝子(株)	三菱アルミニウム(株)	三菱商事(株)	三菱電線工業(株)
キリンホールディングス(株)	三菱化学(株)	三菱商事ユニメタルズ(株)	(株)三菱東京UFJ銀行
JXホールディングス(株)	三菱化工機(株)	三菱伸銅(株)	三菱ふそうトラック・バス(株)
東京海上日動火災保険(株)	三菱ガス化学(株)	三菱製鋼(株)	三菱マテリアル(株)
(株)ニコソ	三菱地所(株)	三菱製紙(株)	三菱レイヨン(株)
日本郵船(株)	三菱自動車工業(株)	三菱倉庫(株)	三菱UFJ証券ホールディングス(株)
(株)ピーエス三菱	三菱重工業(株)	(株)三菱総合研究所	三菱UFJ信託銀行(株)
明治安田生命保険(相)	三菱樹脂(株)	三菱電機(株)	

4. 開催日程

日 程	種 目	会 場	コート・開始時間
第 1 日 10月19日(金)	130才トーナメント1～2回戦 120才トーナメント1回戦	海上 多摩コート	※ コート割、開始時間はP18～P20をご参照下さい。
第 2 日 10月20日(土)	H. I. 盃、女子ダブルス 1回戦 男子ダブルスブロック別リーグ戦 130才トーナメント3～4回戦 120才トーナメント2～3回戦	銀行 武蔵野コート	
	男子ダブルスブロック別リーグ戦	郵船 飛田給コート	
第 3 日 10月21日(日)	H. I. 盃、女子ダブルス準決勝・決勝戦 男子ダブルス決勝トーナメント 130才トーナメント準決勝・決勝戦 120才トーナメント準決勝・決勝戦 東西対抗試合・特別試合	銀行 武蔵野コート	
	東西対抗試合	海上 多摩コート	

5. 試合方法

〔使用ボール：ダンロップフォート〕

種 目	資 格 等	方 法
(1) H. I. 盃 (男子シングルストーナメント)	前年優勝者、地区代表 (関東3、関西2、中京・九州各1)	3セットマッチ (6ゲームオール、7ポインタイブレイク)
(2) 女子ダブルス	前年優勝者、地区代表 (関東4、関西1、中京2)	同 上
(3) 男子ダブルス	地区代表24組によるブロック別リーグ予選、決勝トーナメント (関東10、関西9、中京4、九州1)	予選8ゲームマッチ (8ゲームオール、7ポインタイブレイク) 決勝戦3セットマッチ (6ゲームオール、7ポインタイブレイク)
(4) 130才トーナメント	本年、満65才以上で合計130才以上のペアによる男子ダブルストーナメント	1セットマッチ (6ゲームオール、7ポインタイブレイク)
(5) 120才トーナメント	本年、満58才以上で合計120才以上のペアによる男子ダブルストーナメント	同 上
(6) 東西対抗試合	東軍(関東以東)・西軍(中京以西) 男子各20組、女子各5組の対抗戦。	3セットマッチ (6ゲームオール、7ポインタイブレイク)
(7) 特別試合	H. I. 盃選手権出場選手および女子ダブルス出場選手によるダブルス	2セットマッチ (6ゲームオール、7ポインタイブレイク)

〔懇親試合〕 1セットマッチ(6ゲームオール、7ポインタイブレイク)

男子ダブルス予選敗者、130才、120才トーナメントの10月20日までの敗者は、懇親試合に参加できます。希望ペアは、10月20日に各コートの大会運営本部まで申し出てください。但し、コート事情によりご希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。

6. 懇 親 会

日 時：１０月２１日（日） １７：３０～１９：００

場 所：吉祥寺第一ホテル（８階 天平の間） TEL 0422-21-4411

（P26 懇親会会場案内図参照）

当日雨天のため試合が中止となった場合は、懇親会のみ時間を早めて１６：００（予定）から開催いたしますのでご承知おき下さい。

7. そ の 他

- (1) 中京・関西・中国・九州各地区から参加頂く方々（130才、120才トーナメント出場選手を含む）の乗車券・宿舎などについては、各所属会社もしくは各自にて手配願います。
- (2) 各社世話役より、130才、120才トーナメントに出場の選手には、１０月１９日（金）の試合時間の３０分前までに海上コートへご参集下さるようご連絡下さい。
- (3) 130才、120才トーナメント参加者数の均衡を図る観点から、平成25年度大会より、140才、120才トーナメントに種目を変更いたしますので予めご承知置き願います。

大 会 次 第 １０月２１日（日）

1. 開 会 式（三菱東京ＵＦＪ銀行武蔵野コート）（ ８：００）
 - (1) 集 合
 - (2) 挨拶 井手大会委員長
 - (3) 優勝盃・優勝旗返還 井手大会委員長
 - (4) 諸 注 意 生川審判長
2. 試合開始（使用コート時間割別表参照）（ ８：３０）
3. 試合終了（１６：００）
4. 閉 会 式（三菱東京ＵＦＪ銀行武蔵野コート）（１６：００）
 - (1) 集 合
 - (2) 優勝盃・優勝旗・賞品授与
 - (3) 挨拶 矢尾大会副委員長
 - (4) 閉 会
5. 懇親会（吉祥寺第一ホテル ８階天平の間）（１７：３０）
 - (1) 井手大会委員長挨拶
 - (2) 乾 杯 勝木大会副委員長
 - (3) H. I. 盃優勝者挨拶
 - (4) 130才トーナメント優勝者挨拶
 - (5) 120才トーナメント優勝者挨拶
 - (6) 女子ダブルス優勝者挨拶
 - (7) 男子ダブルス優勝者挨拶
 - (8) 最高年令出場者挨拶
 - (9) 閉 会 の 辞 吉村大会副委員長
 - (10) 万 才 三 唱 藤井副審判長
6. 閉 会（解 散）（１９：００） 以 上

諸 注 意 事 項

1. 集 合 時 間 等

(1) 集 合 時 間 (晴雨にかかわらず)

日 程	種 目	時 間	場 所
第 1 日 10月19日(金)	130才・120才トナメント	試合開始30分前	海上コート
第 2 日 10月20日(土)	130才・120才トナメント	8:30	銀行コート
	H. I. 盃	10:00	銀行コート
	女子ダブルス	12:00	銀行コート
	男子ダブルス	10:45	銀行コート
	男子ダブルス	11:30	郵船コート
第 3 日 10月21日(日)	(全て)	7:50	銀行コート
	東西対抗試合 (銀行コートを除く)	試合開始30分前	海上コート

(2) コート案内

- 第1日・2日は専用バスの配車はいたしませんので、各自お越し下さい。各コートへの交通手段は以下の通りです。

〔銀行コート〕(21ページの案内図を参照下さい)

中央線吉祥寺駅北口から「向台町5丁目」「桜堤団地」行き、三鷹駅北口から「武蔵境」「武蔵小金井」行き関東バスにご乗車の上、「武蔵野大学」で下車して下さい。

(所要時間：三鷹駅北口→会場 約15分、吉祥寺駅北口→会場 約25分)

〔郵船コート〕(23ページの案内図を参照下さい)

京王線飛田給駅北口から徒歩5分です。

〔海上コート〕(25ページの案内図を参照下さい)

京王相模原線 京王堀之内駅から「見附橋循環」の京王バス(のりば④番)にご乗車の上、「見附ヶ丘」で下車して下さい。バスの本数は、20分に1本程度です。

(所要時間：京王線堀之内駅→会場 約10分)

※京王線堀之内駅または小田急多摩線唐木田駅からタクシーの利用も可能です。

- 第3日(銀行コート、海上コート)は専用バスを運行しますので、次項の時刻表をご覧の上ご利用下さい。
- マイカーでのご来場は厳禁です。(第1日 海上コートのみ可)車でおいでになっても駐車出来ませんのでご注意下さい。
- 近隣対策上、また、当局からの強い指導により周辺道路への違法駐車等は厳に慎んで下さい。
- 銀行コート駐車場の使用は、各社役員、来賓、大会役員の車に限定します。

(3) 第3日(10月21日)「専用バス」時刻表

＜海上コート関係＞ (バス乗り場については、駅改札付近に待機するH.I.係員がご案内します)

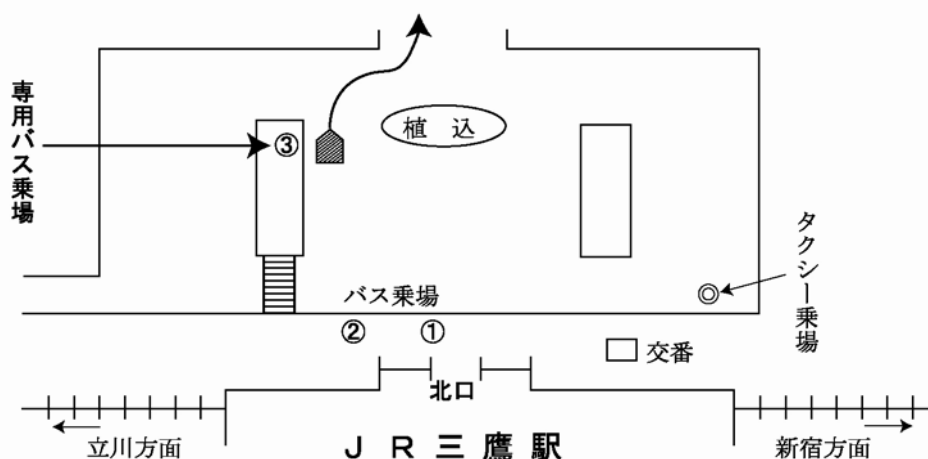
発車時間	発車場所		到着時間	到着場所		到着時間	到着場所	備 考
8:30	京王堀之内駅	→	8:40	海上コート				マイクロバス
9:30	京王堀之内駅	→	9:40	海上コート				
10:30	京王堀之内駅	→	10:40	海上コート				
11:15	海上コート	→	11:25	京王堀之内駅				
12:15	海上コート	→	12:25	京王堀之内駅				
13:15	海上コート	→	13:25	京王堀之内駅	→	14:30	銀行コート	

＜銀行コート関係＞ (バス乗り場については下記案内図をご参照下さい)

7:20	三鷹駅	→	7:30	銀行コート				大型バス
7:30	三鷹駅	→	7:40	銀行コート				
7:40	三鷹駅	→	7:50	銀行コート				
16:40	銀行コート	→	17:00	吉祥寺駅	→	17:05	吉祥寺第一ホテル	大型バス2台
16:50	銀行コート	→			→	17:10	吉祥寺第一ホテル	マイクロバス2台
17:00	銀行コート	→			→	17:20	吉祥寺第一ホテル	大型バス1台

- ① 使用コートが例年とは異なることから、コート間の連絡バス運行はありません。
- ② 近隣対策上、銀行コート・ホテル(懇親会場)間の「バス発着」の場内アナウンスは行いませんので、専用バスをご利用になる方は事前に上記、あるいはバス発着場、大会本部前に掲示してある「専用バス発着時刻」をご確認下さい。

(銀行コート行専用バス乗り場案内図)



〔乗 場〕 三鷹駅北口ロータリー内③番乗場

バスには「関東バスH.I.三菱」のステッカー貼付

(4) 昼食

- 第1日は、昼食の準備はありません。各自ご準備ください。
- 第2日、第3日の両日は準備いたします。(選手及び大会運営役員)
各コートに設置している弁当お渡し所から適宜お持ち下さい。
ジュースの空カン・ゴミは所定の場所にお捨て下さい。

(5) 更衣室

各コートとも、更衣室のロッカーはご利用ができませんのでお荷物は各自で管理してください。

(6) 記念撮影

- 閉会式終了後、H. I. 盃、女子ダブルスの出場者、男子ダブルストーナメント、130オトーナメント、120オトーナメントの優勝・準優勝者、東西対抗試合主将並びに大会役員の方々の記念撮影を行ないます。

(7) 参加費

- 関東地区の参加者は3,000円、関西地区は1,000円、130オトーナメント、120オトーナメントは3,000円を参加費として後日徴収致しますのでご了承下さい。

2. 試合上の注意事項

- (1) 試合進行は時間割に従って行ないますが、変更する場合がありますので、予め試合進行掲示板にてご確認下さい。近隣対策上、試合前の選手の呼び出し(場内アナウンス)は致しませんのでご注意下さい。なお、個人のご都合による時間割の変更は受け付けませんのでご了承下さい。
- (2) 練習時間は、試合進行上3分以内と致しますので厳守願います。
- (3) 試合コートにおいては係員の指示に従って下さい。

3. 審判

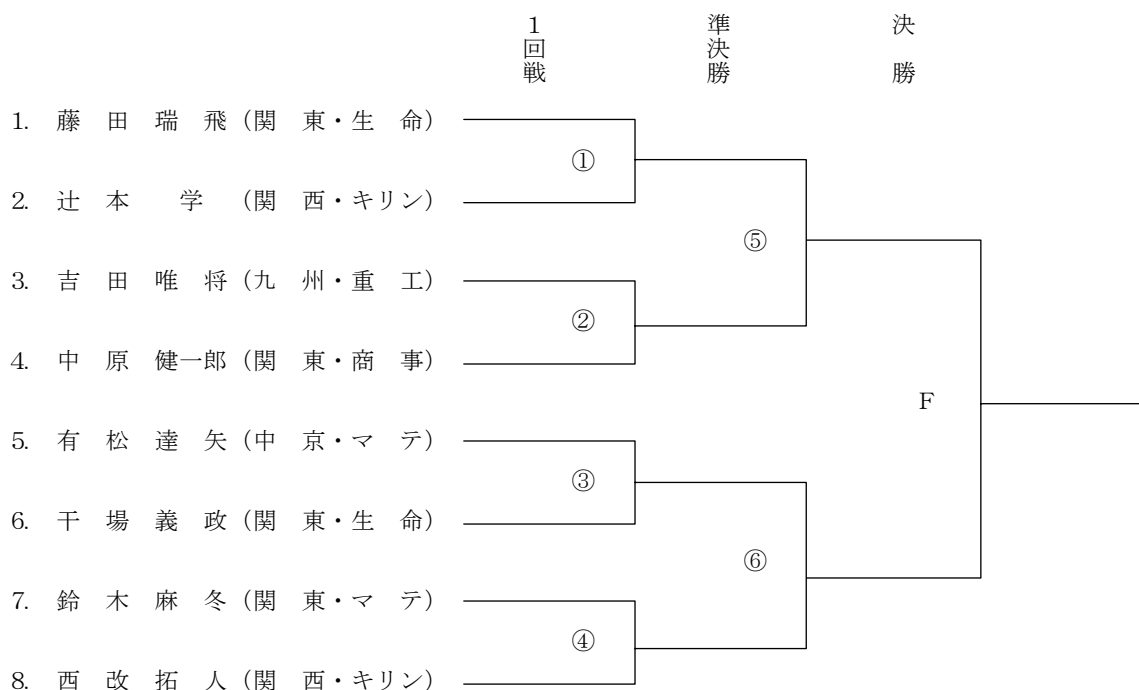
- (1) H. I. 盃、女子ダブルス、男子ダブルス、130才、120オトーナメントの決勝はコールアンパイアがつきますが、その他の試合はセルフジャッジですのでご協力下さい。
- (2) 試合結果は、勝者がスコアカードに記入の上ボールと一緒に大会本部まで届けて下さい。

4. その他注意事項

- (1) DEFの場合はお早めに(遅くとも大会初日の2日前までに)、自社の本年度H. I. 盃準備委員(連絡窓口)までご連絡下さい。
- (2) 雨天の場合の対応につきましては、各コートまでお問い合わせください。

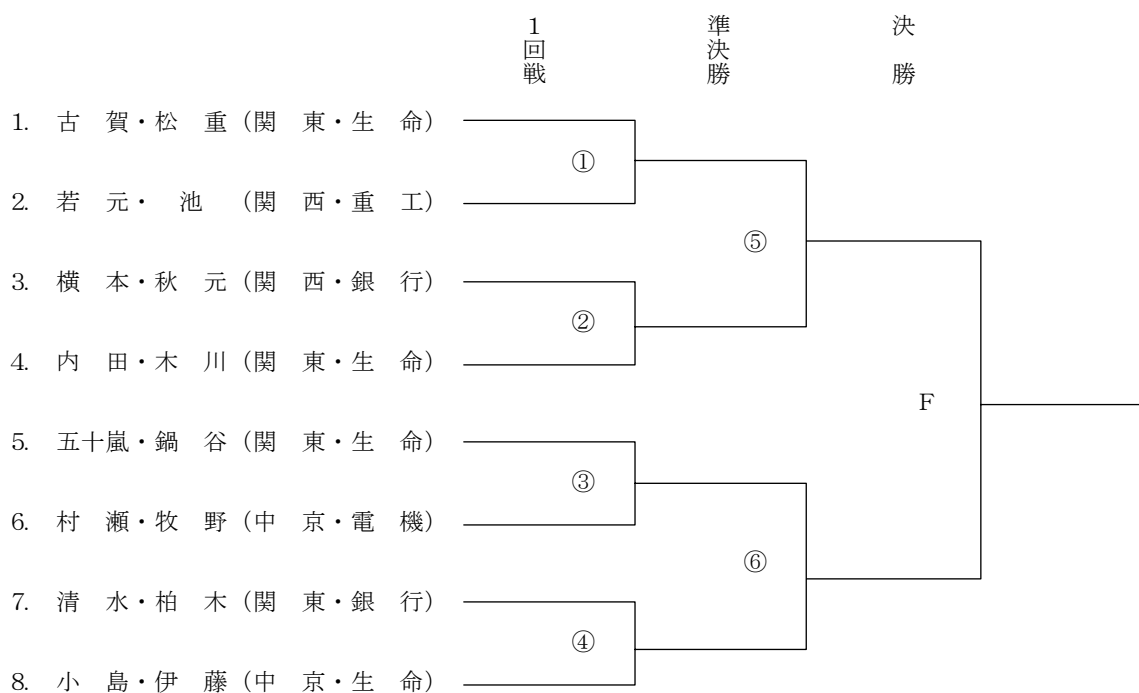
H. I. 盃（男子シングルス）

3セットマッチ（6ゲームオールの場合、7ポイントタイブレーク）



女 子 ダ ブ ル ス

3セットマッチ（6ゲームオールの場合、7ポイントタイブレーク）

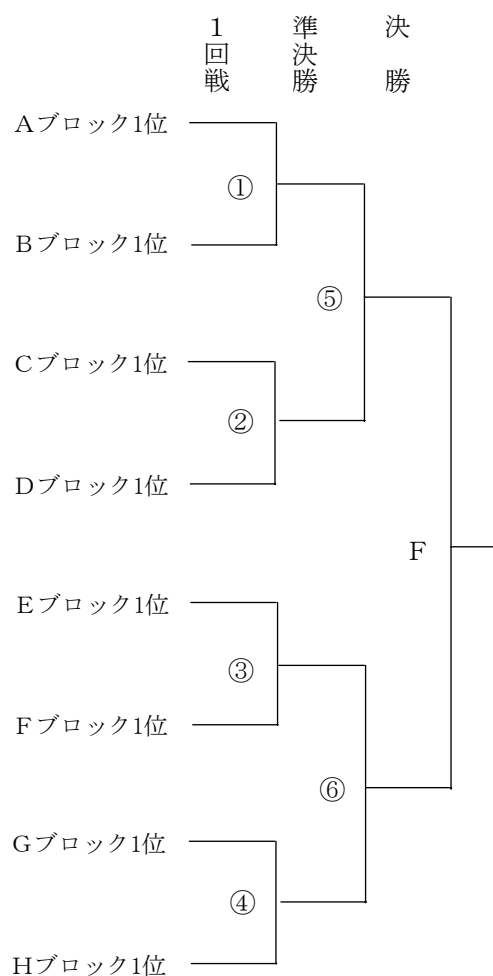


男子ダブルス

ブロック別リーグ戦

Aブロック	1	星 村・狩 谷 (関東・生 命)
	2	松 永・多 田 (関西・重工、化学)
	3	新 井・河 村 (九州・重 工)
Bブロック	1	城 山・伊 東 (関東・郵 船)
	2	高 梨・橋 場 (関東・銀 行)
	3	栗 山・加 藤 (関西・マ テ)
Cブロック	1	古 村・牟 田 (関東・商 事)
	2	古 賀・平 (関西・化 学)
	3	東 ・占 部 (関西・重 工)
Dブロック	1	北 川・柳 井 (関東・郵 船)
	2	山 崎・橋 本 (中京・重 工)
	3	金 村・加 藤 (関西・重 工)
Eブロック	1	佐 藤・黒 崎 (関東・商 事)
	2	小 川・今 井 (中京・重 工)
	3	笹 谷・小 山 (関西・電 機)
Fブロック	1	寺 内・長谷川 (関東・海 上)
	2	岡 田・糸 賀 (中京・電 機)
	3	鈴 木・橋 本 (関西・銀 行)
Gブロック	1	竹 花・駒 田 (関東・電 機)
	2	田 元・二 村 (関東・生 命)
	3	小 林・下 山 (中京・電 機)
Hブロック	1	尾 崎・上 本 (関東・海 上)
	2	天 清・瀧 沢 (関西・電 機)
	3	光 嶋・佃 (関西・重 工)

決勝トーナメント



ブロック別リーグ戦の1試合目は、各ブロックの1-2が対戦。これを時間割では①と表示します。2試合目は1-3の対戦（時間割の表示は②），3試合目は2-3の対戦（時間割の表示は③）です。

【ブロック別リーグ戦 「表示例」】

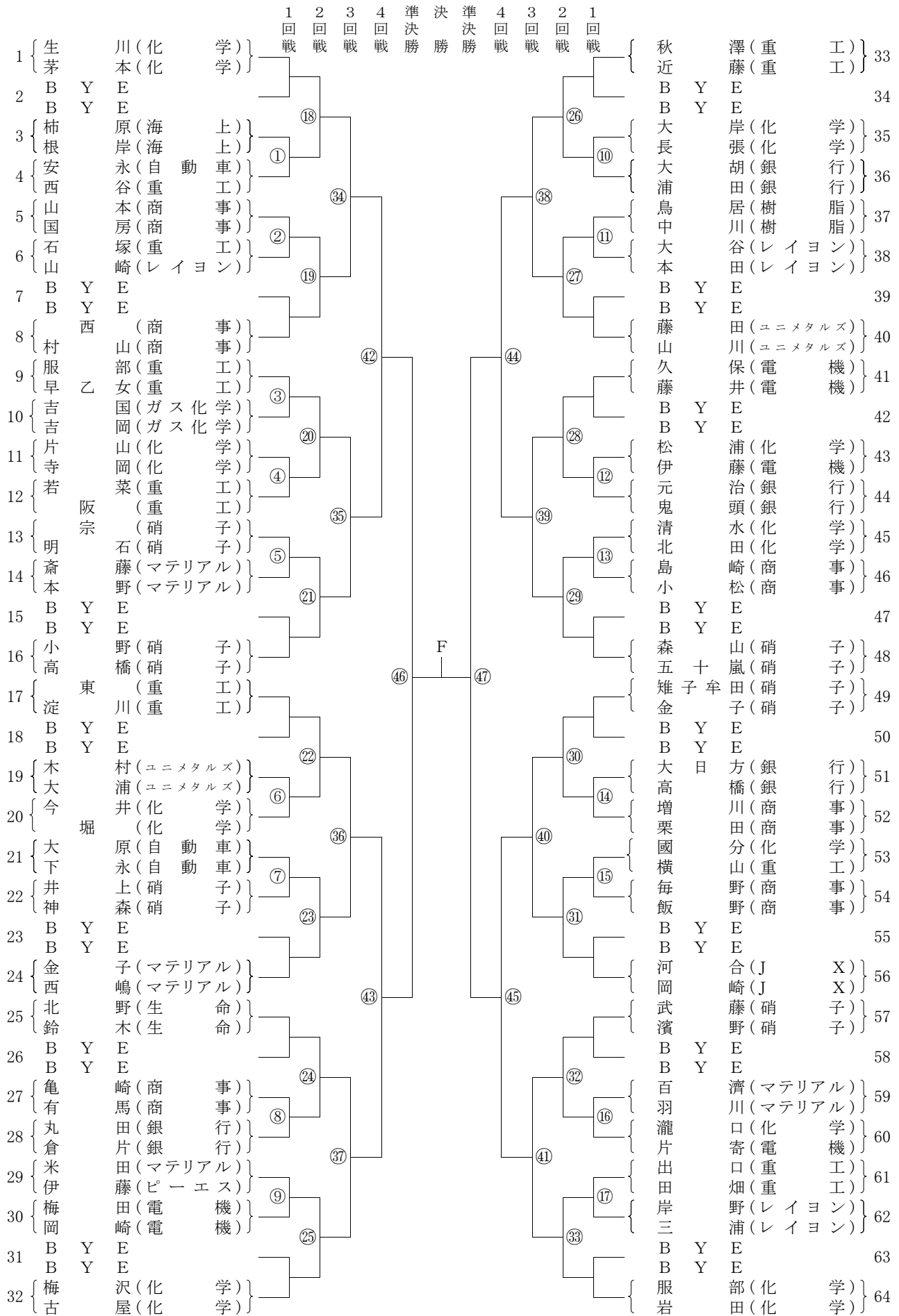
		時間割の表示
1 試合目	A 1 - A 2	A ①
2 試合目	A 1 - A 3	A ②
3 試合目	A 2 - A 3	A ③

男子ダブルスブロック内順位について

- ① ブロックリーグ戦において、最も勝率の高い組を1位とする。
 - ② 3組が1勝1敗で並んだ場合は、取得ゲーム率（取得ゲーム数／全得失ゲーム数）をもってブロック1位を決定する。
 - ③ 3組とも取得ゲーム率同率で並んだ場合は、大会運営本部にて順位決定方法を協議する。
- ※ 取得ゲーム率の計算の際、不戦勝の場合は8-0（不戦敗は0-8）で計算し、途中棄権の場合は、棄権した時点のスコアから、残りのゲームを勝利ペアが全て取ったと仮定して計算する。（例：A対Bの試合で、Aから3-5の時点でBが途中棄権した場合、Aが8-5で勝利したとして計算する。）

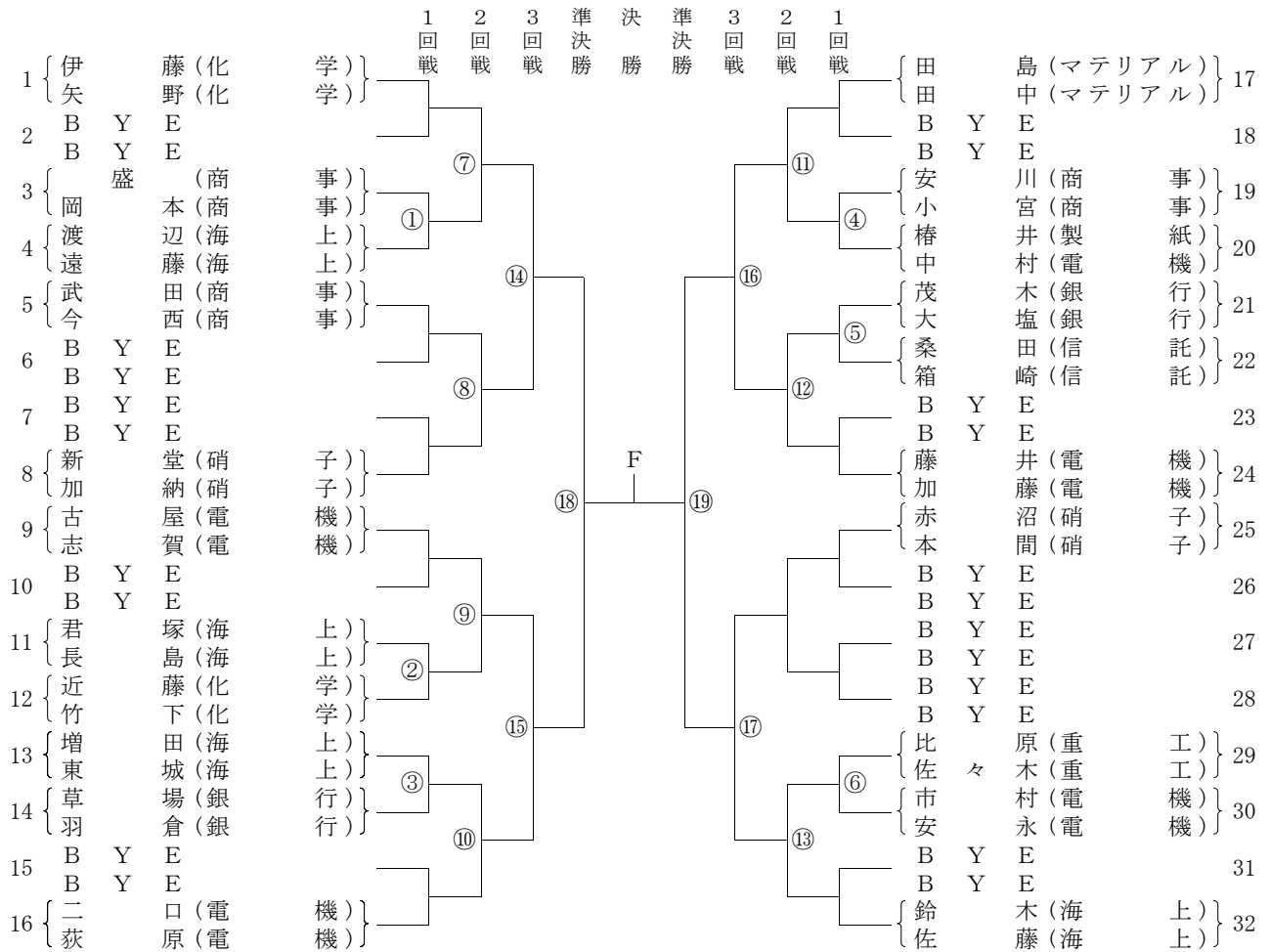
130 オートナメント

1セットマッチ（6ゲームオールの場合、7ポイントタイブレーク）



120 オートナメント

1セットマッチ（6ゲームオールの場合、7ポイントタイブレーク）



東西対抗試合

3セットマッチ（6ゲームオールの場合、7ポイント タイブレイク）

＜男子ダブルス＞

	東 軍		西 軍
1.	{ 牧 村 (重 工) }	—	{ 安 徳 (自 動 車) }
	{ 間 野 (重 工) }		{ 加 藤 (自 動 車) }
2.	{ 石 井 (海 上) }	—	{ 井 上 (レイヨン) }
	{ 三 浦 (海 上) }		{ 牧 野 (レイヨン) }
3.	{ 木 村 (電 機) }	—	{ 福 永 (重 工) }
	{ 遠 藤 (電 機) }		{ 木 本 (重 工) }
4.	{ 佐久間 (商 事) }	—	{ 松 尾 (自 動 車) }
	{ 柏 木 (商 事) }		{ 前 田 (自 動 車) }
5.	{ 坂 野 (銀 行) }	—	{ 泉 水 (化 学) }
	{ 佐 々 (銀 行) }		{ 三 好 (化 学) }
6.	{ 戸 田 (化 学) }	—	{ 田 中 (電 機) }
	{ 内 山 (化 学) }		{ 沖 高 (電 機) }
7.	{ 高 橋 (生 命) }	—	{ 八 木 (レイヨン) }
	{ 引 村 (生 命) }		{ 田 口 (レイヨン) }
8.	{ 藤 原 (自 動 車) }	—	{ 高 尾 (重 工) }
	{ 福 原 (自 動 車) }		{ 森 永 (重 工) }
9.	{ 野 村 (ガ ス 化) }	—	{ 垂 水 (重 工) }
	{ 山 田 (ガ ス 化) }		{ 巨 嶋 (重 工) }
10.	{ 荒 川 (キ リ ン) }	—	{ 鍵 田 (電 機) }
	{ 足 海 (キ リ ン) }		{ 岩 田 (電 機) }
11.	{ 木 村 (ふ そ う) }	—	{ 河 田 (重 工) }
	{ 武 井 (ふ そ う) }		{ 原 田 (重 工) }
12.	{ 伊 藤 (地 所) }	—	{ 島 田 (電 機) }
	{ 原 (地 所) }		{ 須 田 (電 機) }
13.	{ 今 井 (信 託) }	—	{ 君 塚 (ガ ス 化) }
	{ 鈴 木 (信 託) }		{ 河 野 (ガ ス 化) }
14.	{ 石 川 (樹 脂) }	—	{ 松 岡 (銀 行) }
	{ 篠 浦 (樹 脂) }		{ 奥 村 (銀 行) }
15.	{ 西 田 (J X) }	—	{ 興 石 (電 機) }
	{ 小 林 (J X) }		{ 石 井 (電 機) }
16.	{ 荒 谷 (生 命) }	—	{ 田 村 (ふ そ う) }
	{ 高 野 (生 命) }		{ 瀧 澤 (ふ そ う) }
17.	{ 阿 波 (マ テ) }	—	{ 平 木 (商 事) }
	{ 武 田 (マ テ) }		{ 細 江 (生 命) }
18.	{ 長 尾 (重 工) }	—	{ 本 山 (商 事) }
	{ 小 串 (重 工) }		{ 三 好 (商 事) }
19.	{ 田 所 (銀 行) }	—	{ 安 部 (海 上) }
	{ 若 月 (銀 行) }		{ 大 山 (海 上) }

	東 軍		西 軍
20.	{ 櫻 井 (銀 行) }	—	{ 松 岡 (電 機) }
	{ 塚 本 (銀 行) }		{ 吉 橋 (電 機) }

＜女子ダブルス＞

	東 軍		西 軍
1.	{ 奥 間 (銀 行) }	—	{ 守 屋 (重 工) }
	{ 児 玉 (銀 行) }		{ 中 武 (重 工) }
2.	{ 佐久間 (生 命) }	—	{ 片 倉 (重 工) }
	{ 半 那 (生 命) }		{ 山 崎 (重 工) }
3.	{ 安 原 (海 上) }	—	{ 吉 場 (電 機) }
	{ 市 川 (海 上) }		{ 久 嶋 (電 機) }
4.	{ 越 場 (ふ そ う) }	—	{ 木 下 (銀 行) }
	{ 藤 原 (ふ そ う) }		{ 北 出 (銀 行) }
5.	{ 奥 井 (キ リ ン) }	—	{ 野 中 (生 命) }
	{ 須 永 (キ リ ン) }		{ 猪 瀬 (生 命) }

第 1 日（10月19日）コート時間割

		海 上 コ ー ト					
時間	コートNo.	1	2	3	4	5	6
10:30 11:15 12:00 12:45 13:30 14:15 15:00 15:45 16:30							
		130才（1回戦）				120才（1回戦）	
		①	②	③	④	①	②
		130才（1回戦）				120才（1回戦）	
		⑤	⑥	⑦	⑧	③	④
		130才（1回戦）				120才（1回戦）	
		⑨	⑩	⑪	⑫	⑤	⑥
		130才（1回戦）					
		⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		130才（2回戦）					
		⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓
		130才（2回戦）					
		㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙
		130才（2回戦）					
		⑳	㉑	㉒	㉓		

第2日（10月20日）コート時間割

	銀 行 コ ー ト								郵 船 コ ー ト							
コートNo. 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4				
9:00																
	130才（3回戦）															
9:45	③④	③⑤	③⑥	③⑦	③⑧	③⑨	③⑩	③⑪								
	120才（2回戦）															
10:30	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬									
	H. I. 盃 （1回戦）				130才（4回戦）											
11:15	①	②	③	④	⑫ ⑬ ⑭ ⑮											
					男子ダブルス（ブロック別）											
12:00					E① F① G① H①											
					120才（3回戦）								男子ダブルス（ブロック別）			
12:45	⑭	⑮	⑯	⑰	E②	F②	G②	H②	A①	B①	C①	D①				
	女子ダブルス （1回戦）				男子ダブルス（ブロック別）				男子ダブルス（ブロック別）							
13:30	①	②	③	④	E③ F③ G③ H③				A② B② C② D②							
									男子ダブルス（ブロック別）							
14:15									A③ B③ C③ D③							
15:00																

第3日（10月21日）コート時間割

銀 行 コ ー ト										海 上 コ ー ト					
		1	2	3	4	5	6	7	8	1		2	3	4	5
8:00	開 会 式														
:30															
9:00	H. I. 盃 (SF)		女子 ダブルス (SF)		男子ダブルス (1 回戦)										
:30	⑤	⑥			①	②	③	④							
10:00			⑤		130才 (SF)		120才 (SF)		東西対抗						
:30					④⑥	④⑦	①⑧	①⑨	7	8	9	10	18		
11:00	男子 ダブルス (SF)				東西対抗				東西対抗						
:30	⑤	⑥			1	16	2	3	11	12	13	14	15	19	
12:00	130才 (F)	120才 (F)			東西対抗				東西対抗						
:30					4	5	17	20	6	女 子					
13:00	特別試合														
:30	男子	女子													
14:00	H. I. 盃 (F)		女子 D (F)		男子 D (F)										
:30															
15:00															
:30															
16:00	閉 会 式														
:30															
17:00															
:30															
18:00	懇 親 会 (吉祥寺第一ホテル)														
:30															
19:00															
:30															
20:00															

注1. H. I. 盃及び女子ダブルスは3セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。

2. 130才、120才トーナメントは1セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。

3. 男子ダブルスは、1回戦と準決勝は8ゲームマッチとします。ただし、8ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。決勝は、3セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。

4. 東西対抗試合は3セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。

5. 男子ダブルスの10月20日ブロック別リーグ戦の敗者と130才、120才トーナメントの10月20日までの敗者は、懇親試合に申し込むことができます。
出場希望のペアは、10月20日に銀行コートまたは郵船コートの大会運営本部まで申し出てください。
ただし、コート事情によりご希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。

6. 天候及びその他やむを得ない事由により、コート割・時間割を変更することがあります。

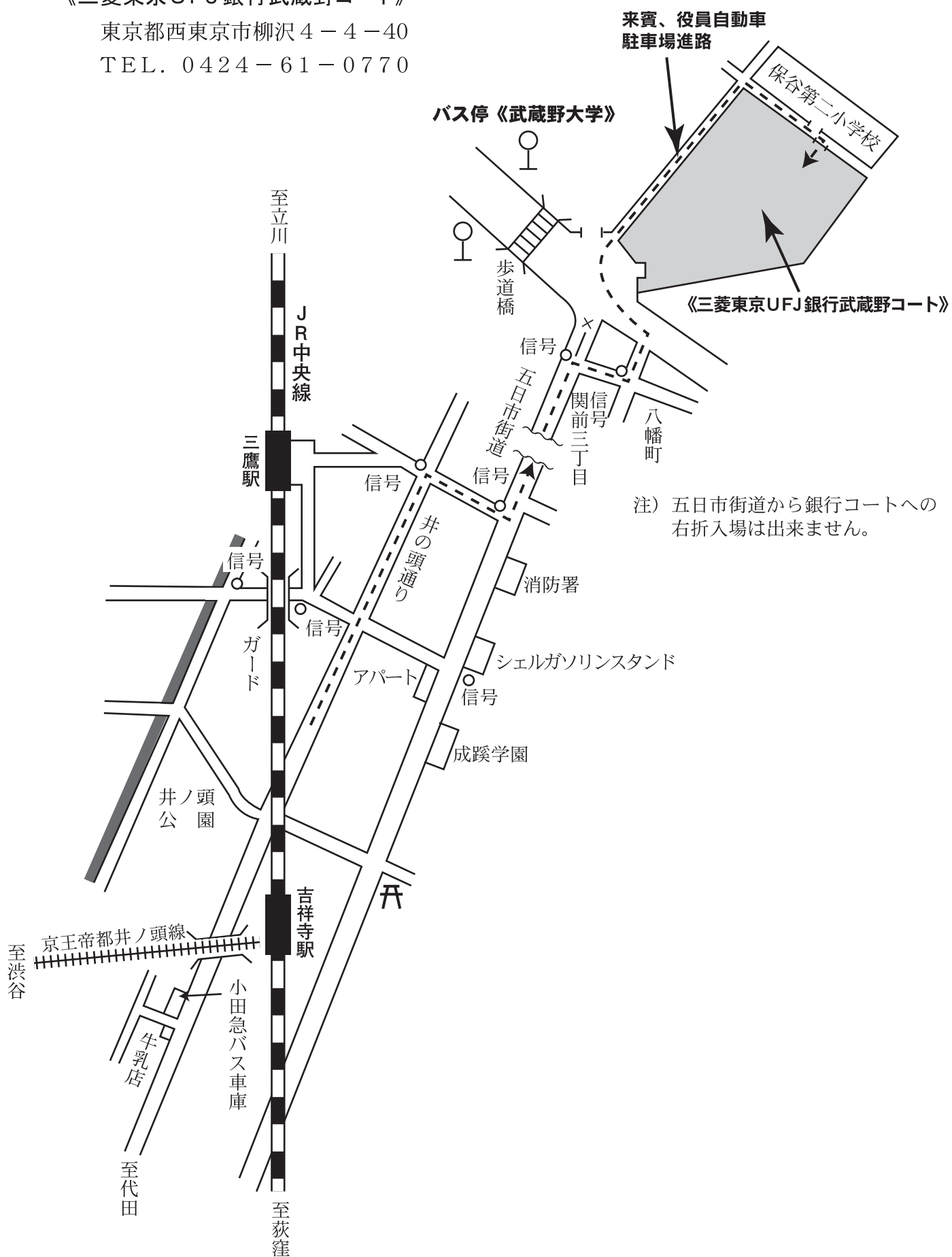
- 注1. H. I. 盃及び女子ダブルスは3セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。
2. 130才、120才トーナメントは1セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。
3. 男子ダブルスは、1回戦と準決勝は8ゲームマッチとします。ただし、8ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。決勝は、3セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。
4. 東西対抗試合は3セットマッチとします。ただし、6ゲームオールの場合は、7ポイントのタイブレークとします。
5. 男子ダブルスの10月20日ブロック別リーグ戦の敗者と130才、120才トーナメントの10月20日までの敗者は、懇親試合に申し込むことができます。
出場希望のペアは、10月20日に銀行コートまたは郵船コートの大会運営本部まで申し出てください。
ただし、コート事情によりご希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。
6. 天候及びその他やむを得ない事由により、コート割・時間割を変更することがあります。

大会会場案内図(1)

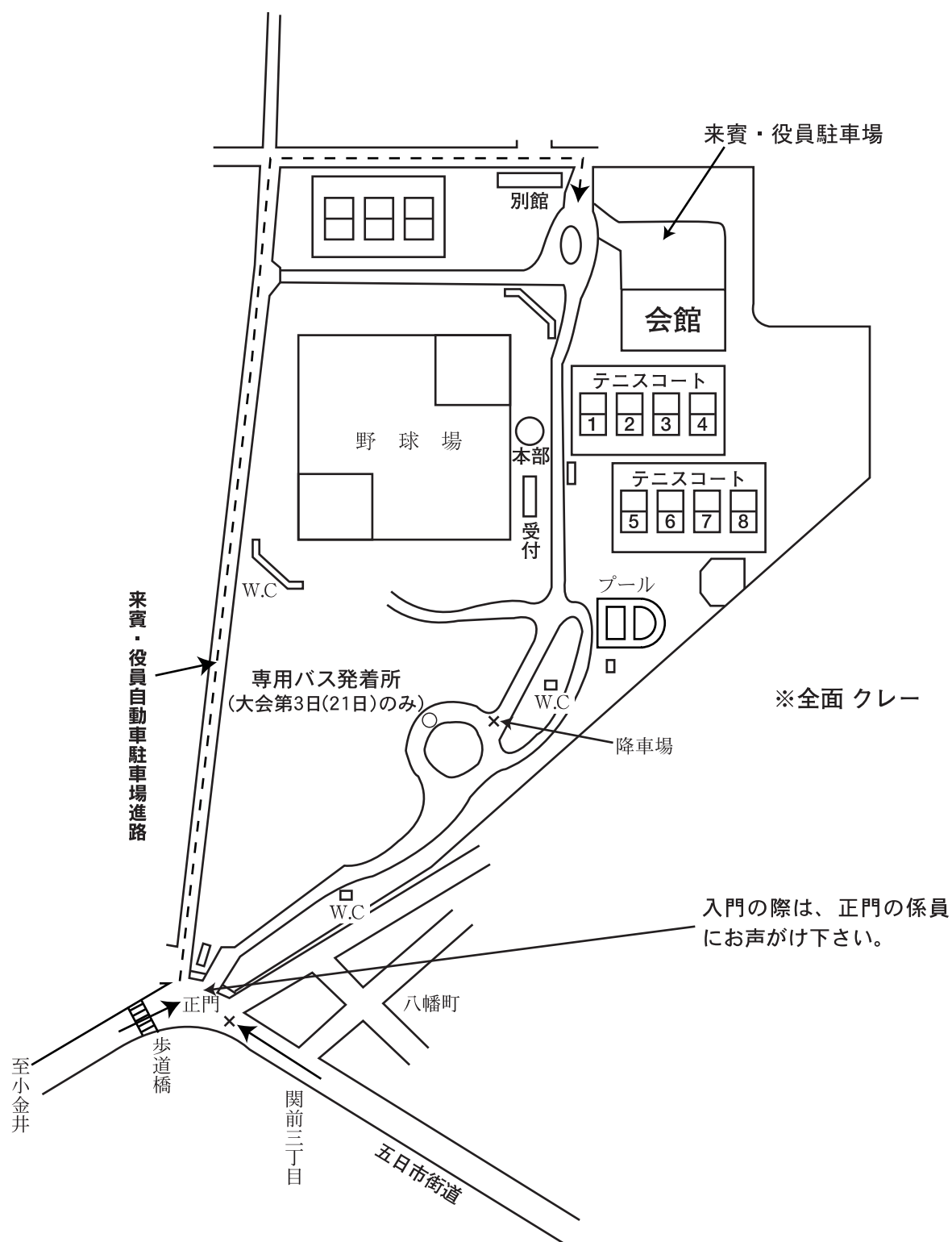
《三菱東京UFJ銀行武蔵野コート》

東京都西東京市柳沢4-4-40

TEL. 0424-61-0770



《三菱東京UFJ銀行コート》見取図

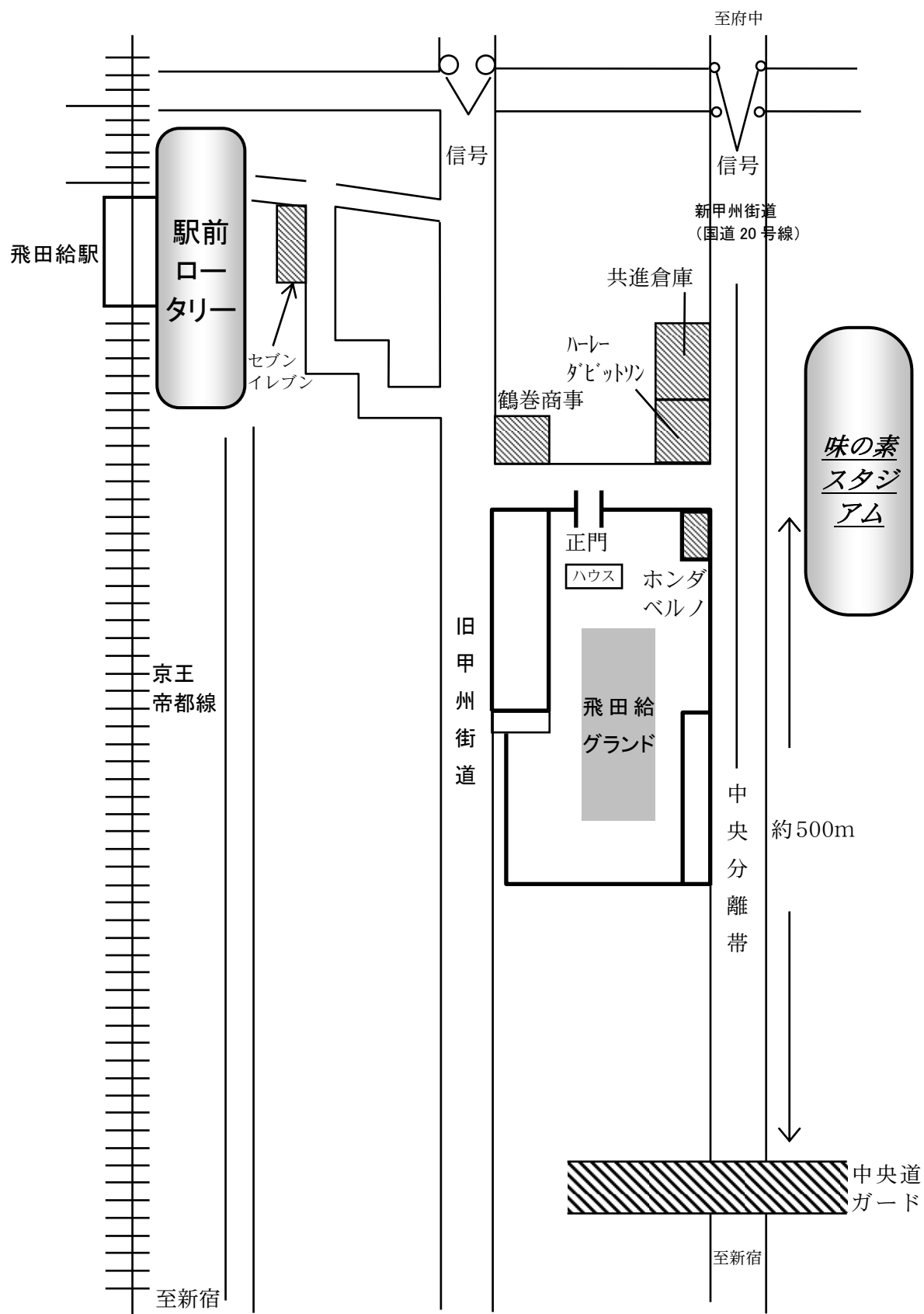


大会会場案内図 (2)

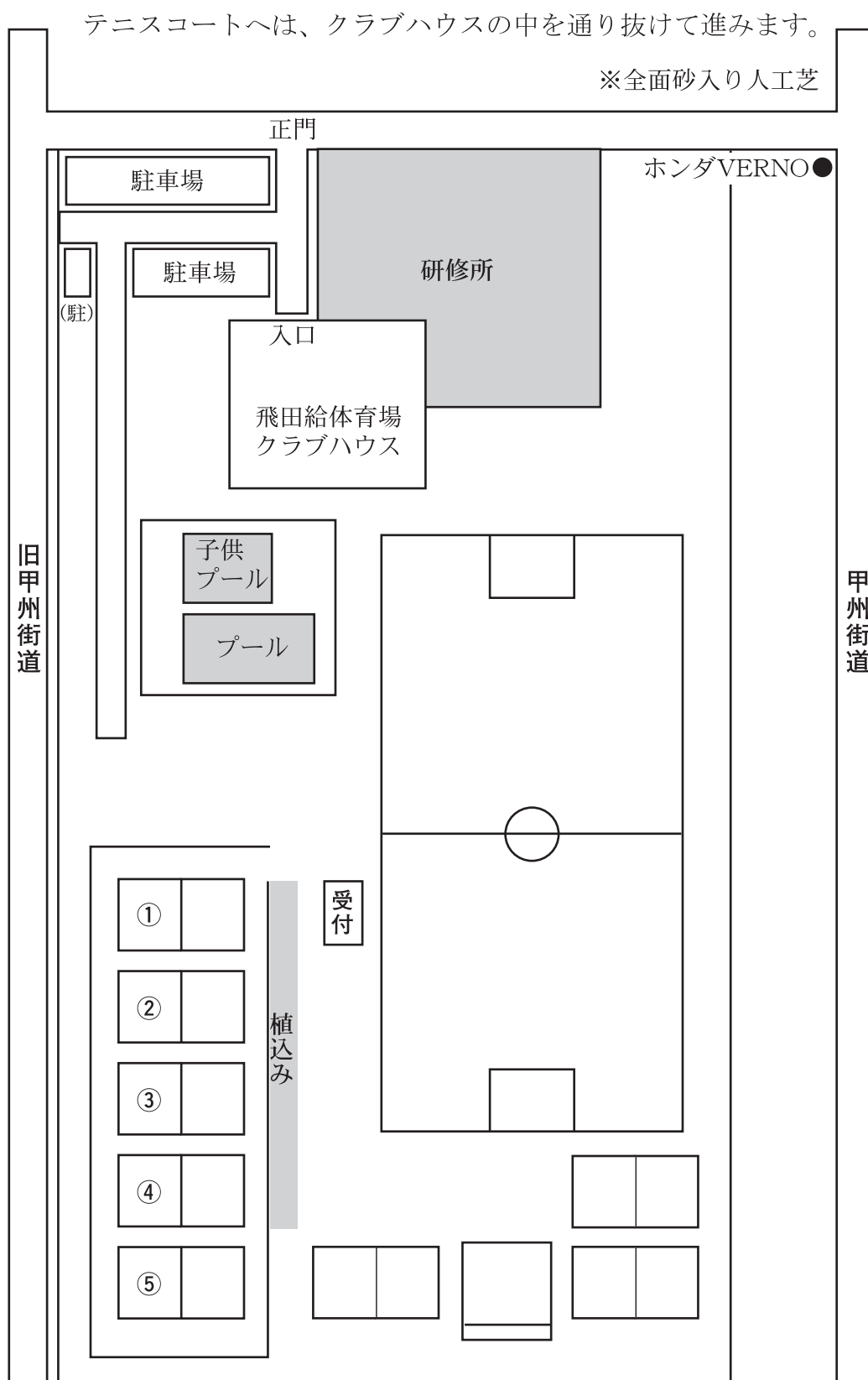
日本郵船飛田給コート

調布市飛田給 1-54-1 TEL 0424-82-3152

(飛田給駅下車徒歩約5分)

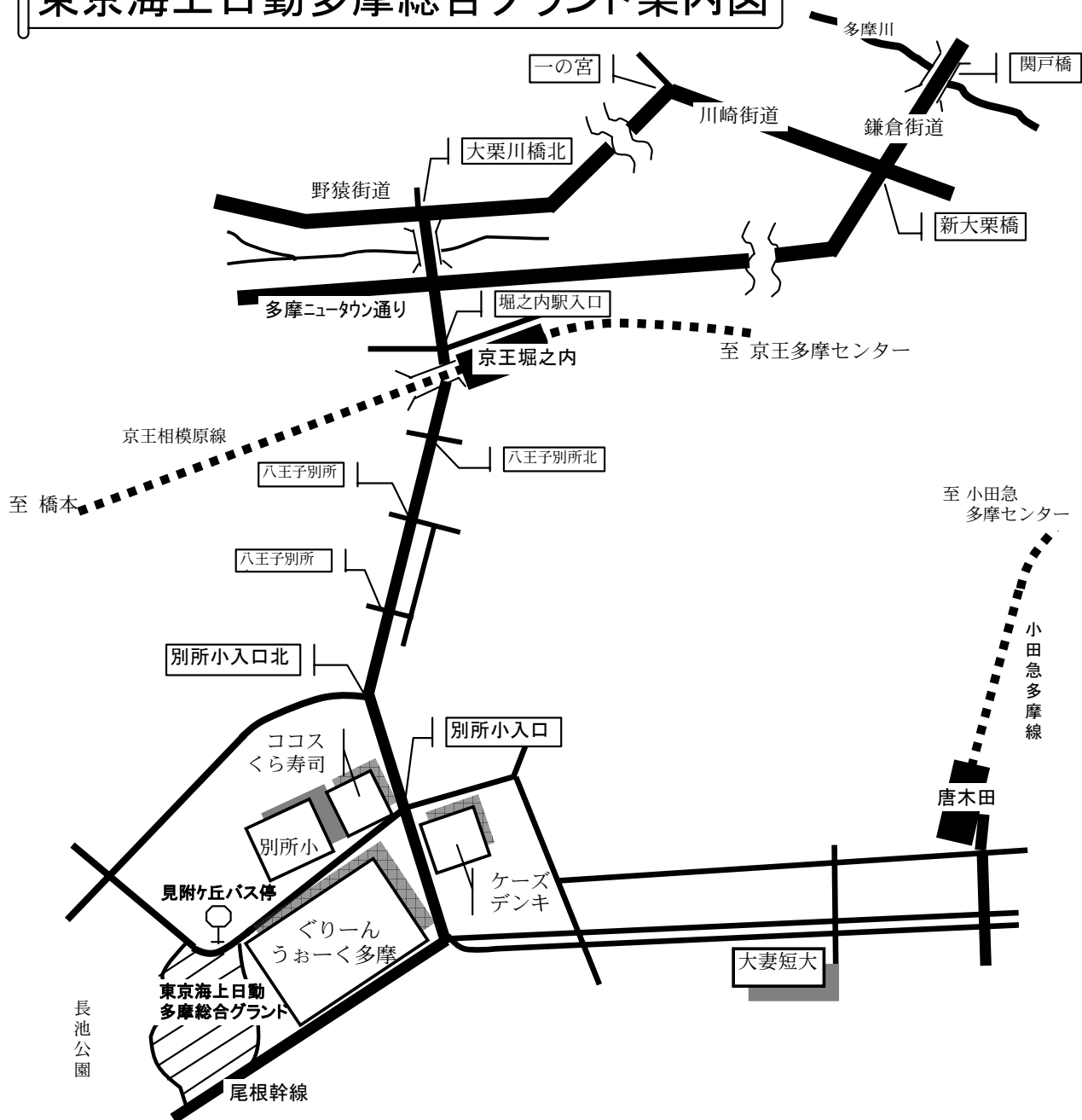


《日本郵船飛田給コート》見取図



大会会場案内図(3)

東京海上日動多摩総合グランド案内図



【所在地・連絡先】

〒192-0363
八王子市別所 2-57 (管理人：萩原光一)
TEL 0426-77-8619
FAX 0426-77-8620

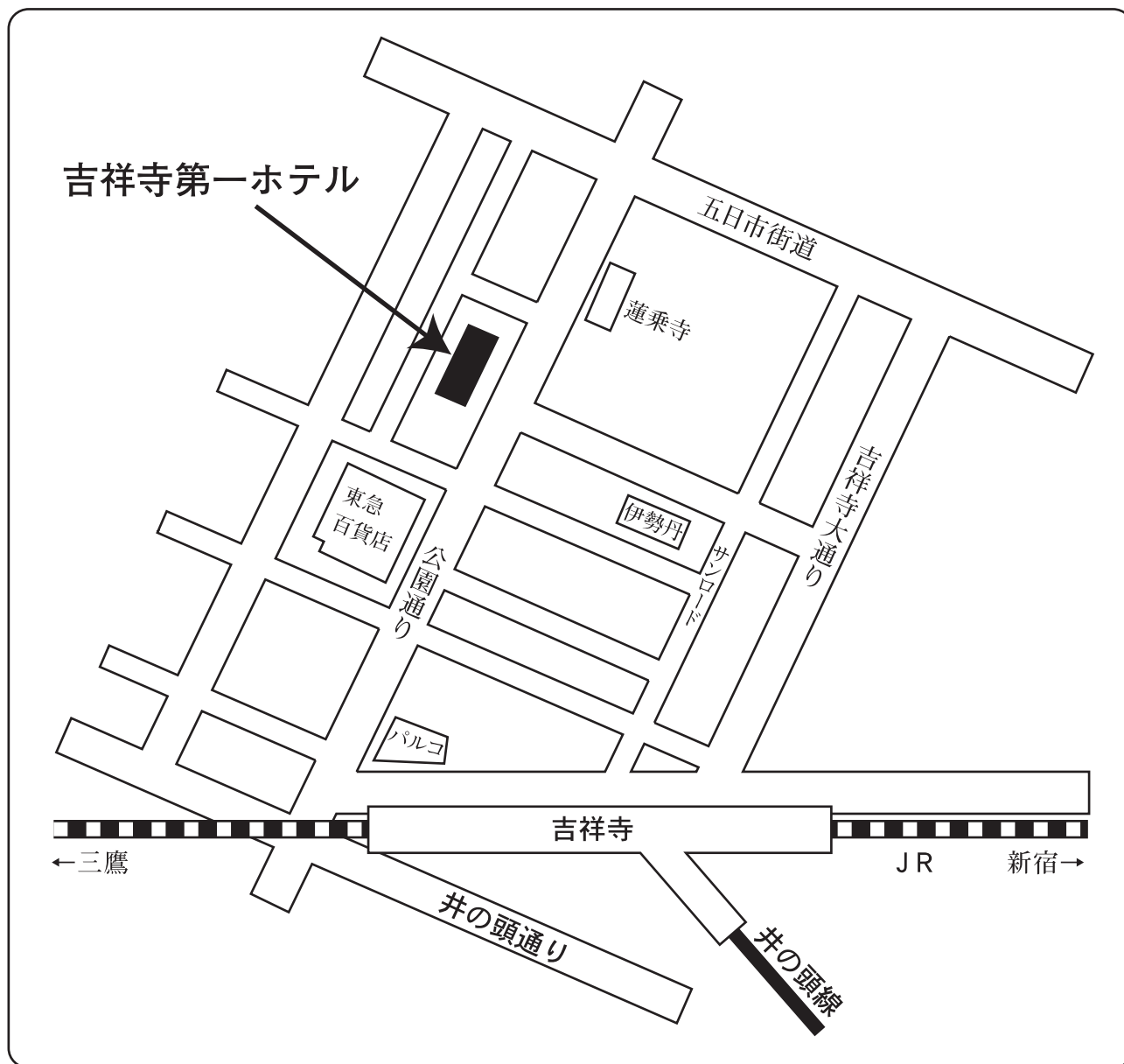
【交通機関】

- ① 京王相模原線「京王堀之内」駅より
バス（「見附ヶ丘循環」のりば④番）にて「見附ヶ丘」下車
- ② 京王相模原線「京王堀之内」駅または
小田急多摩線「唐木田」駅よりタクシー

懇親会会場案内図

(吉祥寺第一ホテル 天平の間)

TEL. 0422-21-4411



一般の方の駐車場は特に用意していませんので御了承下さい。

お知らせ

大会当日プログラムを配布しませんので、
本冊子を大会当日ご持参ください。